

BUNGAKUZA TSUSHIN 2024.10 Vol.782

# 文学座通信

- 本公演・地方公演「撰」…………… 1～4  
朝倉撰の“闘う”姿勢——富沢亜古  
登場人物関連図
- 幕間(まくあい)—— 荘田由紀 …………… 5
- 2024夏のイベントを振り返る …………… 6
- 文学座あれこれ—— 児玉竜一 …………… 7
- アトリエ短信 …………… 8



撮影=石井 彰



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

文学座公演

# 撰

作=瀬戸口 郁 演出=西川信廣

紀伊國屋書店提携公演

後援=台東区/一般社団法人日本舞台美術家協会

2024年10月28日(月)~11月6日(水) 新宿東口 紀伊國屋ホール



# アトリエ短信

■ 訃報 高橋克明



演技部の高橋克明さんが8月19日心筋梗塞のため急逝しました。享年59。

1964年生まれ。大阪府出身。玉川大学文学部卒業後、88年文学座附属演劇研究所28期生として入所。90年『青ひげと最後の花嫁』(文学座アトリエの会)で初舞台。93年座員となる。

『十二夜』(90年)、『息子ですこんにちは』(91年)、『シンガー』(94年)、『花のかたち』(99年)、『ペンテコスト』(2001年)、『沈黙と光』(02年)、『ぬげがら』(05年)、『AWAKE AND SING!』(06年)、『華々しき一族』(07年)、『ジャンガリアン』(21年)、『田園1968』(22年)など文学座の舞台を中心に、屈折した感情を抱えた、哀愁ある人物を鋭い感性で体現し、観客を魅了してきた。大河ドラマ『鎌倉殿の13人』、『臨場』、『相棒』、映画『火の華』など映像作品にも出演。舞台では昨年11月、文学座アトリエでの自主企画公演『ひまわり』が、映画では『SENSEKI』(来春公開予定)が最後の作品になった。 合掌

## ■附属演劇研究所研修科第三回発表会

秋元松代 二作  
西本由香 二演出

『七人みさき』

◇出演 石橋彩文、浴聖太、大石英玄、河野顕斗、堀田風太、村上晃輔、山田裕記、今嶋萌々花、落合加央里、木下綾夏、隅田璃南、高澤知里、鶴田しげ里／新井涼平、石岡龍磨、石川恵悟、笹倉功基、下中勇樹、立木遼太郎、松尾啓希、一乗瑛来、井上留菜、大木惟吏杏、櫻井咲菜、鈴木玲唯菜、瀬崎尚子、萩原すみれ、舩谷マイア、矢島美藍

◇11月15日(金) 18時半

16日(土) 13時／18時半

17日(日) 13時

(開場は開演の30分前、受付開始は開演の45分前)

◇信濃町・文学座アトリエ

◇入場料 1,000円

(要予約・全席指定・当日精算・消費税込)

◇ご予約受付開始

11月1日(金) 21時

※ご予約はWEBでのみとさせていただきます。詳細は公式HPにて。

◇お問い合わせ

TEL 03-3351-7265

(午前11時～午後6時/土・日・祝を除く)

## ■「感謝祭2024」開催決定!

テーマは、おしゃべり  
万歳! 12月15日(日)  
16時開始(予定)

※詳細は次号にて

「感謝祭2017」より

撮影・宮川舞子



## 出演情報 ◎追加情報は文学座HPにて

★乃村美絵、鈴木結里:『ハリー・ポッターと呪いの子』(J.K.ローリング オリジナルストーリー、ジャック・ソーン オリジナルストーリー・脚本、小田島恒志・小田島則子訳、ジョン・ティファニー オリジナルストーリー・演出) 2022年7月～2024年7月～TBS 赤坂ACTシアター

★渡邊真砂珠、比嘉崇貴:『混沌の街コザ1950』(江原吉博作、中津留章仁構成・演出) 9/26～10/5 下高井戸HTSスタジオ

★松井工:ミュージカル『モーツァルト!』(ミヒヤエル・クンツェ脚本・歌詞、小池修一郎訳詞・演出) 10/8～27 梅田芸術劇場[メインホール], 11/4～30 博多座

★山下真輝:『Touching the Void ～<sup>タッチング・ザ・ヴォイド</sup>虚空に触れて～』(ジョー・シンプソン原作、デイヴィッド・グレッグ脚色、手代木麻里訳、トム・モリス演出) プレビュー公演 10/8～11, 10/12～11/4 PARCO劇場, 11/10～17 京都劇場

★川合耀祐:『兄妹どんぶり』(中島淳彦脚本、青山勝脚色・演出) 10/9～15 新宿シアタートップス

★小笠原義為勇:ミュージカル『ニュージーズ』(ハーヴェイ・ファイアスタイン脚本、ジャック・フェルドマン作詞、小池修一郎訳・訳詞・演出) 10/9～29 日生劇場, 11/3・4 兵庫県立芸術文化センター[KOBELCO 大ホール], 11/9～11 福岡サンパレス[ホテル&ホール]

★平体まひろ:ひとり芝居『売り言葉』(野田秀樹作、下平慶祐演出) 10/10～14 雑遊(新宿三丁目)

★浅野雅博:リーディングシアター『GOTT 神』(フェルディナント・フォン・シーラッハ作、酒寄進一訳、石丸さち子演出) 10/11～14 パルテノン多摩[大ホール]

☆小石川桃子、松浦慎太郎、村上佳、櫻井優凜:『芭蕉通夜舟』(井上ひさし作、鶴山仁演出) 10/14～26 紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA, 10/29 高崎芸術劇場[スタジオシアター], 11/2 名取市文化会館[大ホール], 11/12 盛岡劇場[メインホール]ほか

☆紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYAの公演には文学座支持会、パートナーズ倶楽部会員様の特別割引があります。詳細はこまつ座 TEL03-3862-5941 まで

★小林勝也、栗田桃子、栗野史浩:『セツ

アン』(ベルトルト・プレヒト作、酒寄進一訳、国広和毅訳詞、白井晃上演台本・演出) 10/16～11/4 世田谷パブリックシアター, 11/9・10 兵庫県立芸術文化センター[阪急 中ホール]

★高橋耕次郎:GoD Fellow S企画『NO WAR!!』 第一幕 川谷弘子 一人芝居「無垢の人-正田福太郎の青春-」(高橋耕次郎作・演出), 第二幕 高橋耕次郎 一人芝居「無事の人-正田為吉の一生-」(山本有三原作、高橋耕次郎脚色・構成・台本・演出(石川耕士演出に拠る)), 第三幕「NO WAR!!」(高橋耕次郎作・演出) 10/18～20 江東区南砂区民館, 10/26 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館[大交流室] ※高橋耕次郎の出演は第二幕と第三幕

★清水明彦:『ドクターズジレンマ』(ジョージ・バーナード・ショー作、小田島創志訳、小笠原響演出) 10/18～27 調布市せんがわ劇場

★林田一高、鹿野真央:『有頂天家族』(森見登美彦原作、G2脚本・演出) 11/3～11 新橋演舞場, 11/16～23 南座(京都), 11/30・12/1 御園座(名古屋)

文学座通信のお届けはゆうメール(日本郵便)を使用しており、土日祝の配達はありません。そのため毎月10日頃を過ぎる場合があります。数日お待ちいただければ幸いです。